

●Women's Action Network(上野千鶴子理事長:社会学者・東京大学名誉教授)より配信。
農業と食の現場で活躍する女性を紹介。

「金丸弘美のニッポンはおいしい!」

★「再生可能エネルギーの発電所で持続的な農業を目指す」井上保子さん

兵庫県宝塚市 農業・市民農園などと連動し進める市民活動「宝塚すみれ発電所」

[https://wan.or.jp/article/show/8240 その1](https://wan.or.jp/article/show/8240)

[https://wan.or.jp/article/show/8285 その2](https://wan.or.jp/article/show/8285)



★「佐渡島の酒蔵から国際交流の場を生み出す」尾畠酒造・尾畠留美子さん」連載29
<https://wan.or.jp/article/show/11538>

廃校になった学校をリノベーション。酒蔵、宿泊施設、図書館、酒飲み場などに。プールに太陽光発電を設置。トキを戻した環境に配慮する米作りと連携。海外客を体験で迎える。世界15か国に酒を販売している。EVのレンタルも行い、地域のゲストハウス、飲食店なども連携している。東京大学未来ビジョン研究センター、芝浦工業大学とも連携し、現地ワークショップも開催されている。



●連載33回 番外編が10本配信されています。<https://x.gd/CckPR>

ウィメンズアクションネットワーク Women's Action Network



フェミニズムを 伝える・学ぶ・つながるサイト

「エネルギーから経済を考える経営者ネットワーク会議」より配信

【連載】金丸弘美氏に聞く 農業・食・エネルギーの現場から

●2024年3月、4月号は、NPO法人上田市民エネルギー特集。長野県上田市から広がった市民・地域事業者・市・県連携の未来を見据えた脱炭素の取り組み

「脱炭素先行地域」長野県上田市

上田市は環境省の「脱炭素先行地域」に選定されている。テーマは『ローカル鉄道と市民がともに支え合う「ゼロカーボン×交通まちづくり」だ。



パート1



パート2

2024年3月相乗りくん発電所は75カ所 約980kW



●<https://www.kanamaru-jp.com/yotei/yoteidetail.php?&no=1219&a=2023>

各地の脱炭素、環境に配慮した農業の取り組み

●2023年7月号「練馬区の都市農業と若者の新規就農と起業支援」 8月号「道の駅 ましこ」



9月号「福岡県久留米市 ZEB 10月号千葉県「グリーンアース」 11月号「東急リゾートタウン蓼科」木質バイオマス



都市農業を牽引する東京都練馬区の農業体験農園（その1 その2 その3）



★「エネルギーから経済を考えるネットワーク会議」月刊メルマガ 1月号

<https://enekei.jp/mmz/mailmagavol254.html>

【連載 27】金丸弘美氏に聞く 農業・食・エネルギーの現場から

～2026 年は女性農業従事者の国際年～

女性農業者の活躍、食のブランド・食育のワークショップ、農業観光(アグリツーリズム)、イタリアとのノウハウ連携を紹介。WEB から読むことができます。



写真は、さいたま市「オーガニックビレッジ宣言」 有機農業家のネットワークを市が支援



これまでのバックナンバー記事 <https://x.gd/rPi5A>

●2026 年 2 月 20 日「エネ経会議活動報告会」<https://x.gd/Ng6kB>

「再エネ・省エネで持続可能な社会と地域経済循環を目指して！」開催。



●友好団体の最新情報も案内されています。

■ 気候変動イニシアティブ(JCI) <https://japanclimate.org/>



■ 自然エネルギー財団 <https://www.renewable-ei.org/>



●～有機農業と生物多様性の里山再生に取り組む石坂産業脱炭素への取組 その1、その2～
遊休農地を落ち葉堆肥の有機農業で復活 再生可能エネルギー100%利用

●埼玉県入間郡三芳町上富に、農業法人「株式会社オーガニックファーム」を立ちあげ約2・3haで有機農業を行いながら、江戸期に生まれた東京ドーム4個分の広さの里山を地権者と三芳町とともに連携し「三富今昔村」（さんとめこんじやくむら）として名付けた環境教育フィールドとして再生させたのは、産業廃棄物中間処理業を運営する石坂産業株式会社（石坂典子代表取締役）だ。

続きを読む<<https://enekei.jp/mmc/mailmagavol236-4.html>>コチラからお読みください。



続きを読む QR コードから その2



●食の雑誌「味の味」(アイディア)エッセイ「地食がおもしろい」を隔月で連載中です。

おかげさまで連載は2024年8月号で104回を迎えました。<http://www.ajinoaji.com/>

「有機小麦栽培と天然酵母から生まれる「三富今昔村」のパンたち」2024年6月号(左)

「環境と旬と循環を食から学ぶ埼玉県「三富今昔村」」2023年6月号(右)



<https://www.kanamaru-jp.com/rensai/index.php> (これまでのバックナンバー)

★「イタリアから世界へ。持続社会を食・土・伝統文化を繋ぐプロジェクト」

GEN主催・斎藤由佳子さん(イタリア・ピエモンテ州在住) 前編 後編

埼玉県三芳町「石坂産業」と連携。世界とのネットワークを創る

<https://wan.or.jp/article/show/10599> (前編) <https://wan.or.jp/article/show/10603> (後編)



前編



後編

○アグリツーリズム関連資料 <https://x.gd/BoTfV>



○「ガストロノミー食文化」<https://x.gd/Vqb3v>

各地で手掛けてきた食のワークショップとブランド化事業・農村観光。イタリアで学んだスローフードの「味覚ワークショップ」と食文化ガストロノミー、「アグリツーリズム」の持続経済を創る仕組み。地域活力を創造する活動を紹介



●地域資源を生かしたまちづくりユーチューブ配信中



<https://www.youtube.com/watch?v=-PNJgv5pfU0&t=128s>

●「地方創生」を支援する国の人材派遣事業。

國の人材派遣事業：金丸弘美は登録されており、國の制度で現地にうかがうことができます。

●総務省の人材派遣事業 総務省地域力創造アドバイザー 地方創生のサポート。

<https://www.soumu.go.jp/ganbaru/jinzai/>

●内閣官房の伝道師派遣制度 内閣官房地域活性化伝道師 地方創生のサポート。

<https://www.chisou.go.jp/tiiki/dendoushi/index.html>



👉 総務省



👉 内閣府

●金丸弘美の好評の食・農業・環境からの地域づくりの本● 「創造的な食育ワークショップ」金丸弘美著（岩波書店）<https://x.gd/N0VgP>

食育基本法の背景から国内の実践活動までを詳細に紹介。総務省地域力創造アドバイザー拝命のきっかけになった本です。ここから各地で食のワークショップ活動へと広がりました。

「地域の食をブランドにする！」金丸弘美著（岩波ブックレット）<https://x.gd/uEfBG>

各地で取り組んできた食のブランド化とプロモーション事業の具体的手法を紹介した本。

『田舎力～ヒト・夢・カネが集まる5つの法則』金丸弘美著（NHK出版生活人新書） <https://x.gd/rGKQN> 上野千鶴子さん、小山薰堂さん推薦



『実践！田舎力 小さくても経済が回る5つの方法』(NHK新書)<https://x.gd/aWANr>
『ゆらし島のスローライフ』(学研)電子書籍版でも絶賛発売中。

絵：唐仁原教久、写真：阿部雄介 小泉武夫氏推薦(作家・発酵学者)<https://x.gd/H3W1u>
『タカラは足元にあり！』(合同出版)



『里山産業論「食の戦略」が六次産業を超える』(KADOKAWA)<https://x.gd/gU7Fu>
『幸福な田舎のつくりかた：地域の誇りが人をつなぎ、小さな経済を動かす』(学芸出版)
<https://x.gd/xzfM4> 有川ひろさん推薦
『美味しい田舎のつくりかた』(学芸出版)



37冊の著作と37冊の共著・プロデュース作品があります。ぜひ図書館で借りてください。